

## 巻 頭 の 辞

BJ ジャーナル編集長  
堀井恵子

2019年5月1日から令和元年となり、日本では新たな時代が始まりましたが、その少し前の2019年4月から、改正入管法を受けた特定技能の在留資格による外国人労働者の受け入れが始まりました。ビジネス日本語研究会では、発足当初からすべての「日本語を使って仕事をする外国人」に対するビジネス日本語教育の実践と研究を進め、支援をすることを目指してきましたので、これまでの研究会の積み重ねを活かし、社会に貢献できるようにしていければと思います。

この度、BJ ジャーナル第3号の発行となりました。

第3号には投稿論文から査読の結果、研究論文1編、実践報告1篇、そして研究・実践ノート1篇が掲載されています。刊行にあたり、ご協力くださった会員みなさま、ありがとうございました。ぜひ、ご一読いただければと思います。

引き続き、BJ ジャーナルの発行を行い、BJ 教育研究の質的向上が図れればと願っています。

第4号の募集も間もなく始まります。今後、社会からのニーズが一層高まるとされるビジネス日本語教育に関する研究の活性化のため、多くの方からの投稿を期待しています。

応募要領は研究会ホームページをご覧ください。